

『映像制作実習（後半）』報告書（再々提出） チェックシート

年 月 日

班名	代表者	学籍番号	氏 名 (自署のこと)
作品タイトル：			

提出期限：2010年1月25日(月)18時00分

提出先：7号館3階 工学部・未来科学部事務部教務 レポート箱に投函のこと

注 意：提出の際は、表紙、本チェックシート、報告書本文、付録1～4の順に重ね、左綴じとする。紙を揃え、パンチ穴を開けて綴じよ。  
報告書紛失、提出遅れに関わる責任は提出者が負う。

チェック項目：レポート提出前に下記項目に付いて各自で必ずチェック✓すること。

(1) 報告書

報告書全体について

- 表紙はついているか。
- 表紙はペン書きか。(鉛筆書き不可)
- 紙を揃えて綴じてあるか。
- 左綴じになっているか。
- ページ番号がふられているか。
- 見出し、本文、図表等のフォントが統一されているか。
- 推敲は十分か。  
説明文がわかりにくい、1文が長い、文体が「である」調に統一されていない等、文章に問題はないか確認すること。
- 図の書き方に問題はないか。  
図が本文中での引用より先に掲載されていない、図に通し番号がない、図のキャプションがない、図のキャプションが適切でない、図、画像、絵コンテが図として扱われていない等の問題はないか確認すること。  
※ 図の通し番号、図のキャプションは、**図の下中央**に書く。
- 表の書き方に問題はないか。  
表が本文中での引用より先に掲載されていない、表に通し番号がない、表のキャプションがない、表のキャプションが適切でない等の問題はないか確認すること。  
※ 表の通し番号、表のキャプションは、**表の上中央**に書く。
- 執筆分担一覧表を作成したか。
- 本文の題名の右端に、執筆者の学籍番号と氏名が【】中に記されているか。
- 付録1は要求されたものがすべてそろって綴じられているか。
- 付録2は要求されたものがすべてそろって綴じられているか。
- 付録3は要求されたものがすべてそろって綴じられているか。
- 付録4は要求されたものがすべてそろって綴じられているか。

## (2) WEB 報告書

WEB 報告書全体について

- <http://www.mlab.im.dendai.ac.jp/~0xfixxx/vmp.htm> で参照可能か。
- すべての画像が閲覧可能な状態であるか。
- 報告書本文の補足としての文章も掲載されているか。
- 報告書本文とまったく同じものを掲載していないか。

## ■ 報告書の評価の詳細

### 1. 実習の目的

- 本科目『映像制作実習』の目的が的確に書かれているか。
- 説明文は明瞭か。
- 1文が長くなりすぎているか。
- 文体は「である」調になっているか。「です」「ます」調は不可である。

### 2. 実習日時・場所

- 実習日はすべて書かれているか。
- 時間外の活動日はすべて書かれているか。
- 実習場所はすべて書かれているか。
- 時間外の活動場所はすべて書かれているか。

### 3. 授業・活動の要約

- 第2～5回の授業中の作業、および時間外の活動の要約が書かれているか。
- 第2～5回の授業中、および時間外の活動時の各自の作業の様子がわかるように書かれているか。
- 文体は「である」調になっているか。
- 体言止めになっていないか。

### 4. 実習環境

#### 4.1 使用した機材

- 使用した機材が一覧表として書かれているか。
- その表は、本文中の引用よりも先に掲載されていないか。  
その表は、本文中で適切に引用されてあるか。
- 各機材のメーカー名、型番、諸元が書かれているか。
- 大道具、小道具当については、使用目的、使用形態を記してあるか。

#### 4.2 使用したコンテンツ・リソース

- 使用したコンテンツ・リソース（WEB、CD-ROMを含む画像、音楽、効果音等）すべてが一覧表として書かれているか。
- その表は、本文中の引用よりも先に掲載されていないか。  
その表は、本文中で適切に引用されてあるか。
- 出典、URL等が書かれているか。
- 具体的な証拠により、使用したコンテンツ・リソースが、著作権上、問題がないことを示したか。

### 5. 絵コンテの作成

#### 5.1 制作する映像の「お題」

- お題は書かれているか。

#### 5.2 事前課題

##### (1) 作品

- 作品のタイトルは何か。
- 絵コンテのコマ数はいくつであったか。
- 作品のねらいを100文字以上書いたか。
- 作品のあらすじ200文字以上書いたか。
- 文体は「である」調になっているか。
- 体言止めになっていないか。

絵コンテは、再提出分も含めて、全員分を末尾に載せたか。

## (2) 発表会

発表時間はどれくらいだったか。

意図した内容を全部伝えることはできたか。

そう思った理由は何か。

聴衆の反応はどうであったか。

そう思った理由は何か。

もう一度発表の機会が与えられるとしたら、どのように工夫して発表するか。

## (3) 参考になった他人の発表

他人の発表を聞いて参考になったことを箇条書きで3点以上記したか。

各条項には、通し番号を1、2、3、・・・と付けたか。

文体は「である」調になっているか。

体言止めになっていないか。

※ 再提出、再々提出、再々々提出を命じられたものは、以下についても報告せよ。

再提出、再々提出、再々々提出を命じられた理由を記せ。

どのように絵コンテを工夫して再提出したかも記せ。

文体は「である」調になっているか。

体言止めになっていないか。

## 6. 班の作品企画

### 6.1 決定に至る経緯

班の制作する作品企画の最終案が決まるまでの過程を400字以上書いたか。

「何となく決まった」は説明にならない。また、取り組む態度に問題がある。

文体は「である」調になっているか。

説明文は明瞭か。

1文が長くなりすぎているか。

体言止めになっていないか。

### 6.2 作品のあらすじ・ねらい

あらすじを200字以上記したか。

作品のねらいを400字以上記したか。

文体は「である」調になっているか。

説明文は明瞭か。

1文が長くなりすぎているか。

体言止めになっていないか。

最終的な絵コンテのコピーを載せたか。

最終的な絵コンテに図番号を打ったか。

### 6.3 各自の貢献

以下の項目が明解に書かれているか。

決定に至るまでに、各自、どのように議論に参加し、どんな貢献をしたか。

自分の絵コンテ、アイデアは採用されたか。

採用された場合、何が評価されたと思うか。

採用されなかった場合、その理由は何か。

採用されるためには何が必要だったか。

説明文は明瞭か。

1文が長くなりすぎているか。

文体は「である」調になっているか。

体言止めになっていないか。

## 7. 役割分担

役割分担が決まる過程が200字以上書かれているか。

説明文は明瞭か。

1文が長くなりすぎているか。

文体は「である」調になっているか。

映像制作過程で、自分の果たした役割・担当は書かれているか。

- グループメンバーの氏名と、その役割・担当は書かれているか。
- 上記について、一覧になっているか。
- 表に通し番号、表のキャプションは適切か。

## 8. 撮影

### 8.1 撮影記録

- 撮影月日、時刻、場所、撮影回数（何回撮ったか、Takeの回数）、撮影内容（どんなシーンを撮影したか）、撮影対象（何を撮ったか）などの撮影記録を表にまとめたか。
- 授業要約の「撮影したカット一覧表」を基にまとめたか。
- いきなり表を掲載してはいないか。

### 8.2 撮影時の工夫

- 撮影時の工夫点、苦労した点が10点以上書かれているか。
- 各条項につき80文字以上記したか。
- 各条項には、1から順に番号を付けたか。
- 単に「・・・がうまく行かず苦労した。」で止めず、最終的にどのようにして解決したのか、断念したのか、結果・結論を具体的に書いたか。
- 説明文は明瞭か。
- 1文が長くなりすぎていないか。
- 文体は「である」調になっているか。
- 体言止めになっていないか。

## 9. 映像編集

- 映像編集時の工夫点、苦労した点が10点以上書かれているか。
- 単に「・・・がうまく行かず苦労した。」で止めず、最終的にどのようにして解決したのか、断念したのか、結果・結論を具体的に書いたか。
- カット割り、エフェクトなどが具体的に述べられているか。
- 主要カットを絵コンテや映像作品から切り出し、図として説明に用いているか。
- 絵コンテとの対応が示されているか。
- 図には、通し番号とキャプションが入っているか。
- 絵コンテと映像作品との乖離の度合いについて、述べたか。  
絵コンテとの隔たりが大きくなった場合は、その理由を述べたか。また、最終的にどのように絵コンテを直したか、述べたか。必要に応じて、訂正した絵コンテを載せて説明せよ。
- 各条項につき80文字以上記したか。
- 各条項には、1から順に番号を付けたか。
- 説明文は明瞭か。
- 1文が長くなりすぎていないか。
- 文体は「である」調になっているか。
- 体言止めになっていないか。

## 10. 音楽・音声編集

- 音楽、台詞等を含む音声を入れたか否か、書かれているか。  
(音楽、音声を入れなかった場合、その理由は書かれているか。)
- 入れた場合、工夫点、苦労した点が10点以上書かれているか。
- 各条項につき80文字以上記したか。
- 各条項には、1から順に番号を付けたか。
- 単に「・・・がうまく行かず苦労した。」で止めず、最終的にどのようにして解決したのか、断念したのか、結果・結論を具体的に書いたか。
- 説明文は明瞭か。
- 1文が長くなりすぎていないか。
- 文体は「である」調になっているか。
- 体言止めになっていないか。

## 11. 制作した映像作品

### 11.1 映像作品のこだわり

- 作品のこだわりを書いたか。
- そのための工夫を説明したか。
- 映像作品から主要カットを5箇所以上切り出し、その画像とともに説明しているか。
- 各主要カットにつき100字以上、書いているか。
- 合計500字以上、書いたか。
- 主要カットや絵コンテを図として扱っているか。
- 図の通し番号、キャプションは適切か。
- 説明文は明瞭か。
- 1文が長くなりすぎていないか。
- 文体は「である」調になっているか。

### 11.2 映像作品の掲載 URL

- WEB 上にアップした作品への URL は書かれているか。

## 12. 作品上映会での評価

### 12.1 作品上映会での質疑応答

- 作品上映会での質疑応答は書かれているか。
- 作品上映会の質疑応答は箇条書きになっているか。
- 各条項に番号が付いているか。
- 説明文は明瞭か。
- 1文が長くなりすぎていないか。
- 文体は「である」調になっているか。
- 体言止めになっていないか。

### 12.2 作品上映会での評価

- 相互評価結果を通して、自分たちの作品の意図がどれくらい視聴者に伝わったか。また、具体的に改善するためにはどうすればよいか、200字以上、書かれているか。
- 説明文は明瞭か。
- 1文が長くなりすぎていないか。
- 文体は「である」調になっているか。
- 課題（改善策）に対する答の文章は明瞭か。

## 13. 得られた知見等

- 全員が執筆しているか。  
知見が書かれているか。また、感想になっていないか。感想を述べてはならない。感想は次章で述べよ。
- 実習を通じて、どのようなことが分かったか、またどのような知識、技術が身に付いたか、本実習を履修して何が得られたか等を、箇条書きで5項目以上記したか。
- 各条項には番号が付いているか。
- 各条項は60字以上記したか。
- 説明文は明瞭か。
- 文体は「である」調になっているか。
- 体言止めになっていないか。

## 14. 感想

- 全員が執筆しているか。
- 感想が200字以上書かれているか。
- 説明文は明瞭か。
- 1文が長くなりすぎていないか。
- 文体は「である」調になっているか。

### 付録1 事前課題の絵コンテ

- 付録1の第1ページ目に、学籍番号と氏名、事前課題の絵コンテのタイトルの一覧表を作成したか。  
再提出、再々提出、再々々提出を命じられたすべての絵コンテのタイトルを掲載すること。  
絵コンテのタイトルが変わっていても、タイトルを表に再度、記すこと。
- 全員の事前課題の絵コンテを学籍番号順に綴じたか。
- 絵コンテに通し番号を打ったか。
- 再提出、再々提出、再々々提出を命じられたものは、すべての絵コンテを掲載したか。

### 付録2 第2回個人の授業要約

- 付録2の第1ページ目に、学籍番号と氏名、個人の授業要約の一覧表を作成したか。
- 提出した「第2回 個人の授業要約」の全員分を学籍番号順に綴じたか。
- 再提出を命じられた場合、初回と再提出の両方を掲載したか。

### 付録3 絵コンテ発表会評価シート

- 全員の「絵コンテ発表会 評価シート」を学籍番号順に綴じたか。

### 付録4 班の授業要約

- 提出した第2回～第5回までの「班の授業要約」を授業回数順に綴じたか。
- 再提出を命じられた場合、初回と再提出の両方を掲載したか。

その他 修正点、意見等ある場合は以下の余白に書くこと。

以上